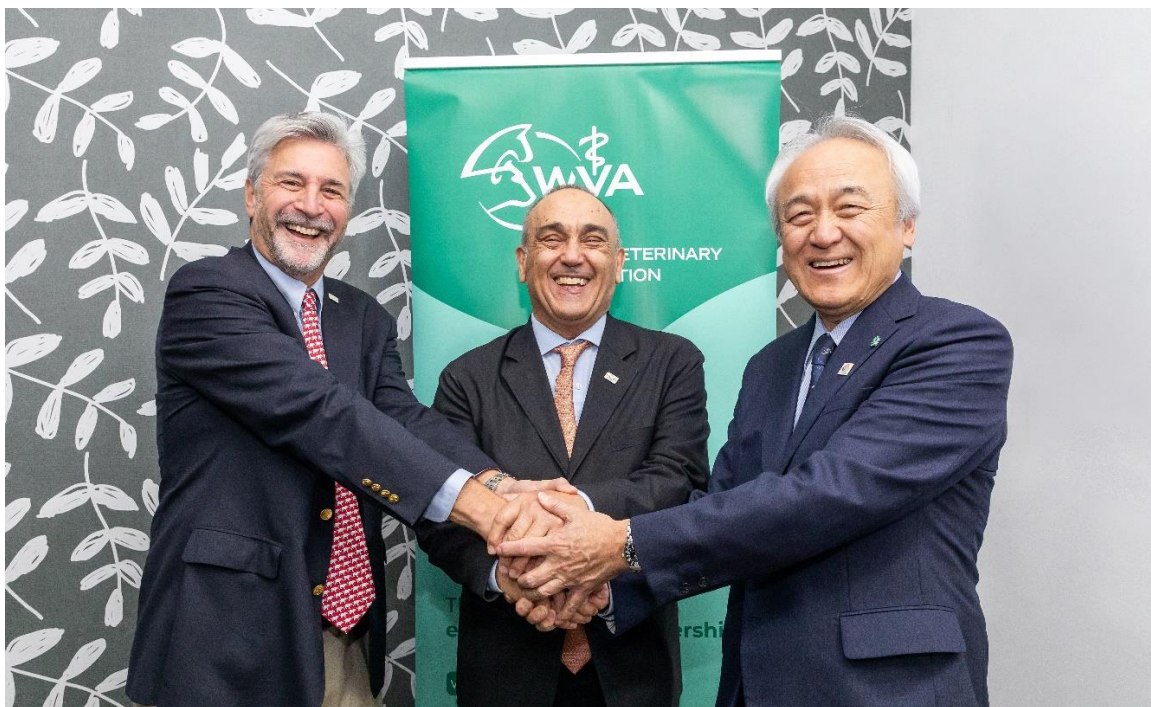


## 藏内勇夫日本獣医師会会長・世界獣医師会次期会長に就任 !!

令和6年4月16日（火）、南アフリカのケープタウンで開催された「第39回世界獣医師会大会」の総会において、日本獣医師会の藏内勇夫会長が、日本人初となる次期会長に正式に就任されました。

今後は、次期会長、会長、前会長としてそれぞれ2年間、計6年間の任期を務められることとなります。



ジョン・デ・ヨン会長（米国）

藏内勇夫次期会長（日本）

ラファエル・ラガンズ前会長（スペイン）

また、同総会において、藏内勇夫次期会長が世界獣医師会会長に就任する2026年の「第41回世界獣医師会大会」を日本の東京で開催することが決定されました。

日本での開催は、1995年の横浜大会（第25回）以来、31年ぶり2回目と開催となります。

藏内勇夫世界獣医師会次期会長と親交のある国際体操連盟の渡辺守成会長から「就任お祝いメッセージ」が届けられました。

世界獣医師会 (WVA) 次期会長 藏内勇夫先生

ローザンヌ

2024年4月18日

国際体操連盟 (FIG) の会長であり、国際オリンピック委員会 (IOC) の委員を務めております渡辺守成と申します。敬愛する藏内勇夫先生の世界獣医師会次期会長就任に際し、お祝いを申し上げたく、スイス・ローザンヌより参りました。

このように世界で精力的に活躍されている獣医師の皆さまにお目にかかることができ、大変光栄に思います。国際体操連盟は、高齢化社会という世界的な問題に対処するために、さまざまな取り組みを行っており、それにより国の社会保障費削減を図っております。

高齢者の健康寿命を延ばすには、「食事」、「運動」、「コミュニケーション」の三つの要素が重要です。コミュニケーションの相手は、人間だけではなくペットも含まれます。多くの高齢者がペットを飼っており、確かに高齢者の方々の健康寿命延長に役立っています。しかし、もしペットが病気になってしまったら、高齢者の健康寿命を延ばすことができなくなってしまうのです。

私は、藏内先生が提唱されている「ワンヘルス」の方針を支持します。「体操と愛玩動物を通して高齢者に明るい未来を」と題し、今後何らかの形で協力することができましたら嬉しく思います。

藏内先生、世界獣医師会次期会長ご就任、誠におめでとうございます。先生とご家族の益々のご発展を祈念いたします。



国際体操連盟会長・IOC委員  
渡辺守成

また、令和6年4月23日（火）に開かれた「内閣官房長官記者会見」で、林芳正内閣官房長官は、記者からの質問に対して、以下のように述べられました。



#### 【記者質問】

世界獣医師会の次期会長に福岡県議で獣医師の藏内勇夫氏が就任することが正式に決定し、あわせて2026年世界獣医師会大会の東京誘致が決まりました。

政府としての受け止めに伺います。

#### 【林内閣官房長官】

日本獣医師会会長の藏内勇夫氏が、南アフリカで開催された世界獣医師会総会におきまして正式に世界獣医師会の次期会長に就任されたと承知をしております。

また、同総会におきまして、2026年の世界獣医師会大会が東京で開催されることが決定をし、1995年の横浜での開催以来31年ぶりに日本で開催されることになったと聞いておきまして、我が国として大変名誉であることと考えております。

藏内氏は、人と動物の健康と環境の保全を包括的に捉えたワンヘルスアプローチの取り組みを推進されてきた方でありまして、世界獣医師会の次期会長として、ワンヘルスアプローチの世界に向けてのさらなる発信とともに、東京大会の開催を成功に導くことなどを通じて、日本の存在感を一層高めていただけるよう、今後のご活躍をご期待申し上げたいと考えております。

2024年4月25日

福岡ワンヘルス協議会・事務局